

ボランティア入門講座のお知らせ

申込先 046-232-1600

ボランティアはじめの一步

車イスの介助を体験しながら、ボランティアの心構えを学びませんか？

日時 9月3日(火)午前10時～正午
場所 総合福祉会館
定員 30名(先着)
申込 8月27日(火)締切
費用 無料
主催 ボランティアセンター



音声訳

目の不自由な方が文字情報を受け取るための、読んで伝える技術を学びます。

日時 9月18日(水)～11月20日(水)
午前10時～正午
毎週水曜日 全10回
場所 総合福祉会館
定員 15名(先着)
申込 9月6日(金)締切
費用 660円(テキスト代)
主催 音声訳ボランティア
矢ぐるまの会



手話

初めて手話を学ぶ方に向けた内容です。

日時 8月23日(金)～9月27日(金)
午後7時～8時45分
毎週金曜日 全6回
場所 総合福祉会館
定員 20名(先着)
申込 8月13日(火)締切
費用 200円(テキスト代)
主催 手話サークルさつき会



点字

目の不自由な人に文字情報を伝えるための技術を学びます。

日時 9月4日(水)～10月2日(水)
午前10時～正午
毎週水曜日 全5回
場所 総合福祉会館
定員 10名(先着)
申込 8月30日(金)締切
費用 無料
【講座修了後応用講座あり】
主催 点訳グループみのりの会



～えびな元気お裾分けクラブ～ 元気な高齢者を応援します。

市内の介護施設等でボランティアを行うことで、社会参加や生きがいづくり、介護予防につなげることを目的とした事業です。活動ごとにポイントが貯まり、貯まったポイントを海老名市・トライアングル交流都市の宮城県白石市・北海道登別市の特産品等と交換できます。

対象 市内在住の65歳以上の方

持ち物 介護保険証、印鑑(シャチハタ可)

申込み 説明会開催日の2日前までに、住所・氏名・年齢・電話番号をご連絡ください。

問い合わせ窓口
海老名市社会福祉協議会
ボランティアセンター TEL:046-232-1600

～9月はアルツハイマー月間です～

国際アルツハイマー病協会が、認知症への正しい理解を広めることを目的に、毎年9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、世界中で認知症についての啓発活動が行われます。

えびなオレンジフェス

9月28日(土) 正午～午後4時
ピナレージ(主催:えびなオレンジフェス実行委員会
県指定海老名市認知症疾患医療センター)

講演会 「認知症の基礎知識」

時間 午後1時～2時

講師 えびな脳神経クリニック

認知症疾患医療センター長 尾崎聡先生

※講演会の他、フルート&ピアノ演奏や健康体操を実施
市・地域包括支援センターもパネル展示等で参加予定

その他にも、下記の事業を実施します。

・認知症予防ランチ ・認知症図書フェア

詳細・申込は海老名市広報9月1日号をご覧ください。

介護職員就労支援金

海老名市内の介護事業所において介護の業務に従事する職員に、就労支援金を交付します。

助成対象研修

令和4年4月1日以降に都道府県が指定した研修機関が開講、実施する下記の研修

①介護職員初任者研修

②介護支援専門員研修

③主任介護支援専門員研修

対象

①②③共通

研修終了日の翌日から1年以内に市内介護事業所等に就労又は勤務しており、申請時に6ヵ月以上継続して就労している方

②・③の場合

支給申請時に介護支援専門員として介護サービス計画の作成業務に携わっている者、又は主任介護支援専門員として業務に携わっている方

助成額

①上限40,000円(先着順)

②・③上限40,000円ただし研修受講料の2分の1(先着順)



詳細はWEBよりご確認ください。



Instagram



facebook



ホームページ

ぬくもり通信



社協えびな

「社協」とは社会福祉協議会の略称です。この広報誌は皆様からの会費・共同募金・広告掲載収入を財源として発行しております。

第172号

令和6年
8月1日

成年後見制度を 活用しませんか？



中新田コミュニティセンターで開催している「ひだまりサロン」にて、市民後見人さんたちによる成年後見制度についてお話しする出前講座を行いました。



成年後見制度とは？

成年後見とは認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方の意思決定を助け、生活や財産を守るための制度のことです。市民後見人は、市町村や社協が実施する養成研修を受講し、成年後見に関する一定の知識を習得した方々です。海老名市では、これまでに6人の方が受任し活躍されています。

成年後見制度をご存じですか？

～落語から学ぶ成年後見制度～ 終活としての遺言と成年後見

第一部 創作落語
「天国からの手紙」
落語で笑って学ぼう！

第二部 講師対談
生島清身×那須川忠駿
講師から遺言・終活としての
成年後見制度の利用について
対談形式で解説します。

講師
生島 清身



行政書士。
〈高座名〉天神亭さよ美
行政書士開業後、遺言・家族をテーマ
とした落語「天国からの手紙」を創作、
落語講演を始める

講師
那須川 忠駿



弁護士。
えびな成年後見・総合相談センター長
神奈川県弁護士会
神奈川県弁護士会高齢者・障害者の
権利に関する委員会所属



申込ホーム
046-200-9833

日時 9月7日(土)午前10時～11時40分(開場:9時30分～)

場所 海老名市役所4階401会議室

申込 8月5日(月)より申込開始 定員に達し次第受付終了

定員 先着100名

費用 無料

備考 要約筆記、手話通訳付き

問合せ えびな成年後見・総合相談センター(海老名市社会福祉協議会内)
TEL 046-200-9833(平日:午前9時～午後5時)
FAX 046-235-0191

ひとりで悩んでいませんか？

えびな成年後見・総合相談センターの職員や専門職にご相談下さい。

利用できる方:海老名市在住の方及びその親族

専門職による相談(予約制:1件45分程度)
事前にお電話にてご相談・ご予約ください。

TEL 046-200-9833

司法書士	第1火曜:午後2時～4時
社会福祉士	第2火曜:午前10時～正午
行政書士	第3水曜:午後2時～4時
弁護士	第4月曜:午後2時～4時

センター職員による相談(制度の説明等)
お電話又は来所にてご相談ください。

受付

月曜～金曜
午前9時～午後5時

第1・3土曜
午前9時～正午
(事前予約制)

問い合わせ先

TEL 046-200-9833
月曜～金曜 午前9時～午後5時
(祝日・年末年始を除きます)
〒243-0492 海老名市勝瀬175-1
海老名市役所内

令和5年度 事業報告・決算

令和5年度は、「笑顔でつながる共生のまちづくり」を目指し、多様化する福祉課題の解決に向けて、
以下のような地域福祉活動に取り組んでまいりました。

地域福祉活動の取組み

- 市内全6地区に地域課題と地域活動を繋げ支援する「生活支援コーディネーター」を配置し、地域活動の支援、課題調査、相談支援等を行いました。
- 地域住民の活動や居場所の周知に向け、サロン情報誌を一新しました。

つながり続ける相談支援

- 制度だけでは解決できない困難課題のある方に対し、食料支援や関係機関と連携しながらの相談支援を行いました。
- えびな成年後見・総合相談センターの機能強化を目指し、普及セミナーの開催等利用促進に向けた普及啓発を行いました。

組織基盤の充実

- 幅広い世代に情報を届け社協の取組を知って頂くため、SNSを用いた積極的な情報発信を行いました。
- 災害時職員が迅速に対応するため、災害時対応マニュアルの見直し並びに研修会を実施しました。また、能登半島地震発生に伴い、被災地のボランティアセンター支援のため職員を派遣しました。

令和5年度収入支出決算額
収入:394,148,269円
支出:323,769,102円
詳細はQRコードからご確認ください。



中能登町災害ボランティアセンターの運営支援に1名、七尾市災害ボランティアテント村設置・運営支援に5名の職員を派遣しました。

「社協会員」加入のお願い

社協では、皆さまの協力と参加を得て、制度だけではなかなか行き届かない地域福祉活動を進めています。
地域に密着した福祉活動を充実させるための貴重な財源として、多くの皆さまに会員になっていただき、その会費を活用しています。

一般会費

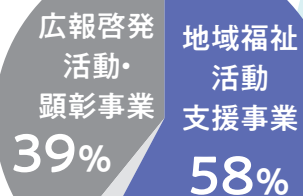
一世帯(年額) **200円**
対象:自治会加入世帯のみなさま

賛助会費

一口(年額) **1,000円**
対象:会社・事業所・団体・個人

昨年皆さまからお寄せいただいた会費総額は**6,822,400円**となりました。

皆さまからの会費が地域の福祉活動を支えています。
ご協力とご支援をお願いいたします。



移送サービス事業 **3%**

～このような事業に使われています～
地区社協の活動支援



地区社協は17地区設立され、高齢者等の見守り、お困りごと支援、サロン活動などに取り組んでいます。